

グアム島  
知事室  
アガニヤ, グアム 96932  
アメリカ合衆国

知事令 2020-30

### ステイホーム命令の延長に関連して

2020年3月14日以降グアムは新型コロナウイルス (COVID-19) の世界的パンデミックにより、非常事態にあり、コミュニティと政府の対応を支援するためパンデミック即応体制 (PCOR) を導入した。

2020年4月30日、グアムはPCOR 1であることを宣言し、集会、最重要でない活動の規制と重要活動においての要件を導入、学校を含む公共施設を封鎖した。

2020年5月8日知事令2020-14によりグアムはPCOR 2であると宣言し、特定業種のグアム保健局ガイダンスに従った運営許可、占有率規制、感染予防策実施の上での限られた活動を許可した。

2020年7月19日知事令2020-24により、PCOR 3に移行することを宣言し、いくつかの例外を除く全ての事業と活動の運営が占有率規制とソーシャルディスタンス、マスク着用等の感染予防策を実施のうえ許可された。

規制は実施されたものの、グアムの感染者は急激に増加し、2020年8月16日にグアムは感染拡大を阻止するためPCOR 1に戻った。

2020年8月21日、1日の陽性者数が過去最多となり、6人目の死者が確認されるという深刻な事態を受け、全てのグアム住民に対し暫定的な1週間のステイホーム命令を出した。

ステイホーム命令は全ての事業を封鎖し、不可欠であると認定された政府機関以外へのアクセスを規制し、ビーチや公園の使用を禁止する最も厳しい制限が設けられた。

2020年8月27日知事令2020-29により、住民がステイホーム命令を乗り切ることができるように追加の事業を許可するなど、改訂した上でステイホーム命令を継続した。

1日の陽性率は未だ驚くほど高い。現在まで合計1,560人の陽性患者が確認されており、14人が死亡した。

現在12人の重症患者を含む49人がグアムメモリアルホスピタルに入院しており、U. S. Naval Hospital GuamとGuam Regional Medical Cityでも新型コロナウイルス患者を受け入れている。

高い陽性率は入院を必要とする全ての新型コロナウイルス患者を安全に治療する医療システムに大きく影響する。

コミュニティの流動性を下げることが新型コロナウイルス拡大を防ぐために有益であることは科学的に証明されており、バージン諸島、プエルトリコやハワイなど同様の米国管轄地域でも、感染拡大を遅らせるため同様のステイホーム命令を導入している。

島の人々の健康と安全と、新型コロナウイルスの拡大を抑えるため、また増加する新型コロナウイルスに感染した住民への医療提供システムを支援するために、厳格なステイホーム政策と一時的なグアム入島規制を継続することが必要である。

よって私、ルー・A・レオン・ゲレロ（メガハガ・グアハン）知事は基本法及びグアムの法律により与えられた権限に従い、発令する。

- 1、**パンデミック即応体制（PCOR） 1** グアムは新型コロナウイルス感染拡大阻止のため最も規制の厳しいパンデミック即応体制（PCOR） 1を継続する。
- 2、**ステイホーム命令** 知事令2020-28により発令され、2020-29により延長されたステイホーム命令は、別の命令により延長されない限り2020年9月11日午後12時まで継続される。グアムの全ての人々は食料または生活必需品の買い出し、保健局ガイダンスにて指定される重要業務への従事、医療機関への通院、扶養家族やペットの世話、または別の場所にいる弱者の世話、個人のエクササイズを除き、自宅に留まることを命令する。知事令2020-29と該当するグアム保健局ガイダンスに記載されたステイホームの条件が引き続き適用される。
- 3、**遠隔学習** 生徒とその家族、学校関係者と一般の人々の健康と安全を守り、新型コロナウイルスパンデミック下において教育を維持するため、グアム現地法注釈付き3317節条項3、10-3章により、全ての公立学校施設は、以下に記載された場合を除き、全ての人々と従業員に対して封鎖する。対面指導は禁止する。

- a. **小中学校 (Elementary and Secondary Schools)** グアム教育局により対面サービスが必要と判断された職員、私立・チャータースクールの各管理部門は、その限られた目的においてのみ校内で行うことが許可される場合がある。指導者は可能な限り自宅からの遠隔学習を行うが、私公立の教員は、ゲストなどを迎えず単独で、教員や職員が集合することなく、またグアム保健局のガイダンスにて許可されない限り共用エリアを使用することなく教室から遠隔授業を行うことが許可される。全ての教職員の会議はビデオまたはテレコンファレンスによって行われる。
- b. **高等学校 (Post-Secondary Schools)** 学校管理部より対面サービスが必要と判断された職員は、その限られた目的においてのみ校内で行うことが許可される場合がある。指導者は可能な限り自宅からの遠隔学習を行うが、私公立の教員は、ゲストなどを迎えず単独で、教員や職員が集合することなく、またグアム保健局のガイダンスにて許可されない限り共用エリアを使用することなく教室から遠隔授業を行うことが許可される。全ての教職員の会議はビデオまたはテレコンファレンスによって行われる。

4、**公衆衛生上の非常事態の継続** 知事令2020-29に示された通り、公衆衛生上の非常事態を2020年9月30日まで延長する。

- a. **時間外労働の許可** 新型コロナウイルスに対応するため、グアム政府機関の職員による（通常免除されないが特例では免除される）週40時間を超える時間外労働に対する賃金支払いを許可する。国土安全保障局は民間防衛管理局との協議の上、政府機関が行った職務の時間外労働に対する支出の適正性を判断する権限を持つ。予算管理局の承認は時間外労働が発生する前に取得されるものとし、事前に承認を得られなかった場合、償還が拒否されることがある。

5、**分離/可分性** もし、この知事令のいずれかの条目規定、人または状況への適用が無効であると判断された場合でも、その無効性は、その他の有効な知事令の条目規定または適用に何らの影響も及ぼさない。また、この知事令の規定は分離可能である。

6、**先発知事令の有効性継続** これまで発令された全ての知事令は本知事令と矛盾する場合を除き、引き続き完全な効力を有する。

2020年9月4日、グアムのハガニャにて署名及び宣言した

ルーA レオンゲレロ

メガハガグアハン  
グアム準州知事

グアム島  
知事室  
アガニヤ, グアム 96932  
アメリカ合衆国

### 公衆衛生及び社会福祉局命令

1、グアム現地法注釈付き 10 章 19601 条に基づき、グアム保健局長として新型コロナウイルス感染拡大を阻止し、全ての感染者が正しく管理されるようここに命令する。

- a. グアムの全ての個人は該当するグアム保健局ガイダンスメモに記載された例外を除き、自宅または個々の居住地に留まることを指示する。ホテル、コンドミニアム、タウンホーム、アパート、またはその他の集合住宅に住む人に対して“居住地”とは、その個々のホテルの部屋またはユニットを意味する。
- b. 保健局ガイダンスメモにて認定された特定のサービス従事者は外出が許可される。それらのサービスはこの命令継続期間中に全てのグアム居住者の健康と福祉を保護する目的で特定され、人々が食料品、処方箋、健康などの生活必需品を確保できるよう重要なヘルスケア、政府機関、公衆安全、流通販売チェーンなどが指定されている。
- c. 自宅や居住地を離れる場合は、保健局ガイダンスメモ 2020-37 に従い、マスク着用やソーシャルディスタンス等の感染予防策を実施しなければならない。
- d. この命令はグアム保健局により新型コロナウイルスが感染者から非感染者に拡大するのを阻止するために必要な最も制限の少ない手段で構成されたものである。
- e. この命令に違反した者は、他者を新型コロナウイルス感染による死亡または重症を負う危険に晒している可能性がある。

2、本命令は、その他の命令がない限り 2020 年 9 月 11 日午後 12 時まで有効とする。

2020年9月4日、命令した

アーサー U. サン オーガスティン  
局長代理  
グアム保健局